

校 園 長 だ よ り

学校園教育目標「たくましく自立する子どもを育てる」



第5号

平成30年6月15日
岸和田市立修斉小学校
Tel: 427-5913



コミュニケーションを大切に
思いやり支え合い、学び合える集団づくりを！
～笑顔と音楽のあふれる学校～



第1回 学校協議会

修斉小学校園では、保護者や地域住民の意向を把握し、学校運営に反映させることで「開かれた学校づくり」をすすめるために、学校協議会を設置しています。6月12日（火）に地域の代表者、PTA 役員の方々にご来校いただき、第1回学校協議会を実施しました。

協議会委員の皆さまに本校園の学校教育方針、小学校 幼稚園の様子をお伝えしました。その中で**あいさつ**のことが話題になりました。低学年は、元気に**あいさつ**ができていますが、中、高学年になると**あいさつ**ができなくなってくるのが気になります。近隣の学校では、地域の人たちと大きな声で**あいさつ**をしていることを教えていただきました。**あいさつ**をしないと「どこの子？」と地域の人が心配してくれていて、**あいさつ**で子どもと地域がつながっているそうです。**あいさつ**は「あいさつしなさい。」と言われてするのはなく、自分から**あいさつ**をしたらどうしていいのかを考えてみて、それは“一日楽しく過ごせるから”、“人と気持ちよく過ごすことができるから”など、**あいさつ**の意義をしっかりと、子どもたちに理解させることが必要だというご意見をいただきました。学校においては、子どもたちと**あいさつ**の良さを考えていきます。修斉小学校区でも、**あいさつ**の声が響き渡るようになってほしいです。どうかご家庭でもご協力よろしくお願いたします。

あいさつのパワーー！（生徒指導便りから）

4月は、元気よくあいさつする人がぐっと増え、さらに進んであいさつできる人も増えてきました。それと同時に学校の雰囲気はパッと明るくなり、一人ひとりがいきいきと気持ちよく学校生活を過ごせました。これが『あいさつのパワーー！』です。

しかし、現在あいさつをしても返事がない、声が小さい、目が合わないなどの状態の児童が増えていきます。……

学校全体で、「みんなが、あいさつをできるようにするには、どうしたらいいか」を考えていこうと計画をしています。どんなアイデアがでてくるか楽しみです。



神於山園へ行ってきました（幼稚園）

6月8日（金）園児13名で特別養護老人ホーム神於山園に行ってきました。梅雨時で、いつ雨が降ってくるか心配でしたが、幼稚園から神於山園まで、約30分間をがんばって歩きました。

かえるのお面をつけ、「かえるのうた」を歌い、「幸せなら手をたたこう」の歌に合わせておじいさん、おばあさんと動作をし、「肩たたきのうた」に合わせて、肩をたたきました。涙を流して喜んでくださる方もいました。高齢者の人との貴重なふれあいを体験できました。

お茶会（幼稚園）

6月13日（水）MOA の方々のご協力のもと、お茶会を体験しました。赤と緑の毛氈に正座をして、お点前を頂戴しました。抹茶の味を初めて知った園児もいました。心が落ち着く時間でした。ご協力いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



校 園 長 廣 野 寛 子